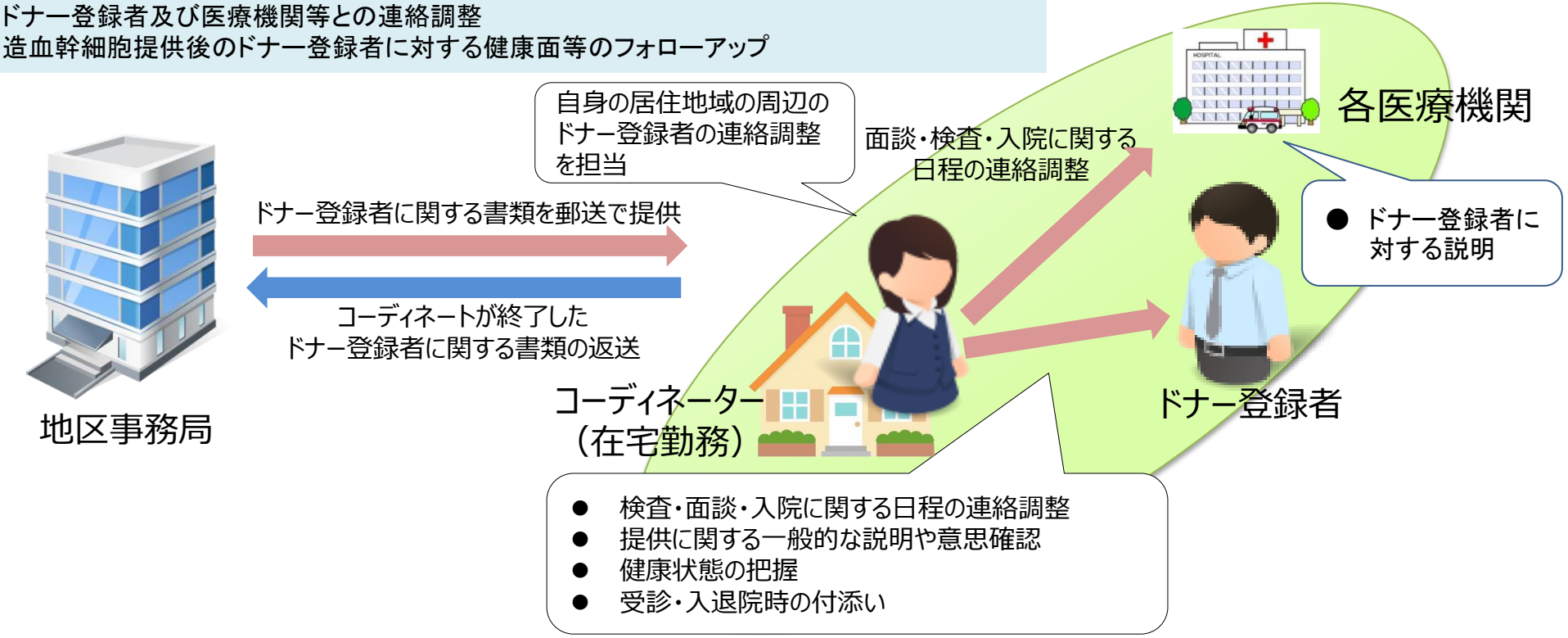
ドナーコーディネート　業務体制（参考資料3）

○ コーディネーターは、当法人の地区事務局(※)に所属し、自身の居住地域周辺において、担当地域のドナー登録者、医療機関間の連絡調整等を行っており、基本的に在宅勤務となっています。そのため、コーディネートに必要な書類は、各コーディネーターの自宅において保管しています。

○ 書類の取扱いについては、当法人から各コーディネーターに対し、内規に基づき厳重に管理することを求めています。

（※）全国７か所に所在（札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡）

コーディネーターの主な業務は、以下の通り。

・ドナー登録者及びその家族に対する造血幹細胞提供についての説明や提供意思の確認
・ドナー登録者及び医療機関等との連絡調整
・造血幹細胞提供後のドナー登録者に対する健康面等のフォローアップ

採取施設　＝　183施設
確認検査実施施設　＝　423施設